

甲南医療センター

腫瘍・血液内科

指導担当医（役職）

下山 学（診療部長）

実習概要

2週間・4週間コースどちらとも可

概要

臓器横断的に腫瘍全般に対応する腫瘍内科と造血器悪性腫瘍および良性の血液疾患を対象とする血液内科の症例を主治医団の一員として経験することができます。悪性疾患症例であれば診察から検査、診断、治療方針の決定、抗がん剤投与、副作用マネージメントまでの一連の流れを勉強することができます。看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士、MSW など多職種との関わりも多く、チーム医療の重要性も学べます。

実習スケジュール

病棟で担当患者の診察を中心とした実習となります。カンファレンスではプレゼンテーションも担当してもらいます。新患があれば外来で初診の対応の実習可能です。救急受診症例ではオンコロジー・エマージェンシーへの対応を勉強してもらいます。適宜、胸腔・腹腔穿刺、中心静脈確保、骨髄検査、腰椎穿刺などの手技を見学します。希望を確認しながらミニレクチャーも空き時間に行います。

学生へのメッセージ

抗がん剤治療には従来からの殺細胞性の化学療法に加え、免疫チェックポイント阻害薬、分子標的薬などがあり、副作用は多岐にわたり患者の問診、全身の診察が重要となります。遺伝子パネル検査が臨床現場で行われるようになり、結果によっては患者のみならず患者家族への配慮が必要となります。

エビデンスに基づく最先端の化学療法、マネージメントを経験しながら全ての疾患の治療に共通する全人的医療を実感することができます。

		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
第1週目	月		病棟、外来、救急実習									内科会
	火		病棟、外来、救急実習								カンファレンス	
	水		病棟、外来、救急実習									
	木		病棟、外来、救急実習									
	金		病棟、外来、救急実習									

月曜日の内科全体のカンファレンス、火曜日の科のカンファレンス以外の時間は適宜、病棟、外来、救急での実習となります。空き時間にミニレクチャーも予定しています。